なかよしばたけに　たまねぎの　なえを　うえたよ！

１１月１２日、幼小応援する会の方の協力のもと、年少うさぎ組と年中こあら組でなかよし畑に玉ねぎの苗を植えました。深見の鈴木さんに、黒いマルチの丸い穴が開いた所に指で穴をあけ、玉ねぎの苗の根の部分を土の中に入れて、土をかぶせることを教えてもらいました。一人２～３本・全部で１００本の苗を植えました。うさぎ組はこあら組に、こあら組はきりん組になった時に収穫できることを伝えました。皆で「おおきくなぁれ！」と何回も言って、パワーを送りました。鈴木さんの「大きな玉ねぎになったらどうやって食べる？」の問いかけに、「スープにする！」「カレーにしたい」「シチューも！」と楽しみに答えていました。時々、水かけや草取りに出かけ、変化や生長を感じたり、収穫への期待を膨らめたりしていきたいと思います。幼小応援する会の方達ありがとうございました。

「土に穴をあけて、根っこの所を穴の中に入れるよ！」
子ども達に分かるように丁寧に教えてくれました。

「こうやってやるんだよ」「うん！わかった！」
実際に植える際も優しく教えてくれました！！

「これで　いいんだよね」　「やってみよう」
教えてもらったことをもとに、一人一人が大切に植えていきました。

「できたかな？」　「うん！これでいい？」
植えた苗に優しく土をかけました。

「おおきくなってね！」
自分で植えた苗をじっと見つめるうさぎ組さん。

「また　いっしょに　はたけに　いこうね！」
うさぎ組、こあら組で、水掛けや草取りに行く予定です。